



校訓「自主・協調・明朗」平成27年12月7日

日新中学校だより

尼崎市立日新中学校長 尾知山光郎

「互いを尊重し、社会の中でともに生きる力を育てる」

この学校教育目標の下に本校がめざす「思いやりをもって、他者と助け合って生きる生徒」を育てる活動として、11月10日(火)、1年生は車椅子、2年生は手話、3年生は点字の体験活動を行いました。日頃から、お互いに認め合うことを大切にし、他者と助け合う活動を通して、自分の満足だけを大切にしない未熟な「子ども」から、他者を尊重する発達した「おとな」への成長を促しています。そして、道徳性や社会性を育てる教育は、保護者や地域とともに進める必要があります。

「トライやる・ウィーク」へのご協力、ありがとうございました

県内全公立中学校2年生が学校を離れ地域で学ぶ体験活動として行われる「トライやる・ウィーク」。160名近くの本校2年生が、11月30日(月)～12月4日(金)、校区内外の事業所にお世話になりました。5日間の体験活動を通して、心の育ちや将来の職業的・社会的自立のきっかけづくりが期待できます。

あいさつや返事、ていねいな言葉づかい、相手を不快にさせない態度や表情、正確で忍耐強く継続できる作業等々、社会の中で認められるようになるには、まだまだ未熟な成長段階で、ご心配ご迷惑をおかけしたと存じますが、大半の生徒は楽しさややりがいを感じ、将来への見通しを立てるのに有意義な5日間を過ごせたようです。ご協力ありがとうございました。将来、社会で自分を活かせる、知・徳・体のバランスのとれた人づくりであるキャリア教育を進めますので、今後ご支援ください。

人権尊重の精神を育てる作文・ポスターの表彰

社会で様々な人とともに生きる資質としての人権尊重の精神を育てることをめざして行われる全国中学生人権作文コンテスト尼崎大会で、次の表彰がありました。【優秀賞】梅田咲季(3年) 【入選】宮脇ちひろ(2年)

地域では、10月23日(金)から25日(日)にかけて、「忘れるな 人のやさしさ 思いやり」をテーマに、今北・堂松南地域交流文化祭が行われました。人権が真に尊重される社会を一人ひとりがつくっていくことをめざす地域交流行事として毎年行われているものです。表彰された作文・ポスターの作者は以下のとおりです。

人権作文 【優秀賞】 橋本千鶴(3年)

【入選】 西村壮真(3年) 原田智春(2年) 嘉地菜々(1年) 徳田宗一郎(1年)

【佳作】 田中里穂(3年) 小林純奈(3年)

祖母井亜弥(2年) 大田本祐季(2年) 江川梨実(2年)

太田朱莉(1年) 原愛美(1年) 高見恋(1年) 美濃岡萌(1年)

人権ポスター 【優秀賞】 橋本千鶴(3年) 久保華音(2年)

【入選】 村山歩里(3年) 多田優香(3年) 岡本椎奈(3年)

古家波琉(2年) 今別府楓音(2年) 島若菜(1年)

【佳作】 柏原柚葉(3年) 西村壮真(3年) 永山琉花(3年) 大山志織(3年)

青木可奈(3年) 田中里穂(3年) 植木湧太(2年) 池永彩巴(2年)

西村彩花(2年) 木村花恋(2年) 山崎翔吾(1年)

藤原菜々子(1年) 沼田清愛(1年) 二神葉南(1年)

阿部琴葉(1年) 西垣内さくら(1年) 須藤莉織(1年)

学力向上アクションプラン（５） ～先輩から学ぶ～

3年生は夏休み前に、市内の公立高校に通う本校卒業生や先生から高校の紹介を聴きました。また、夏休み中、全学年自主学習教室「チャレンジ・サマー・スクール」に、数校の高校から先輩が来て、高校紹介や学習支援をしてくれました。身近な先輩から刺激を受け、進学・学習意欲を高める取組です。

教員も先輩から学びます。尼崎市立教育総合センターから「授業改善アドバイザー」（中学校での教科指導経験豊富な専門スタッフ）を招き、授業を観て改善策を示唆していただきます。また、教科・領域ごとに市内外で行われる「研究大会」に参加し、授業や指導法の発表・講演を見聞して学びます。

校長講話の振り返り

「試」 ～「大海を知る」ためのチャレンジ、テスト、トライ～（11月16日）

（1年） 私は合唱コンクールでピアノを弾きました。発表会もまだ出たことがなく、大勢の人の前で弾くのは初めての挑戦でした。終わった後は、挑戦して良かったと思いました。いろいろな経験をこれからもしていきたいと思いました。

（2年） 私はときどき自分が井の中の蛙のように感じる時があります。例えば、期末テストがもうすぐありますが、日新で上位でも、尼崎市や兵庫県では下の方かもしれません。来年は私も受験なので「井の中の蛙、大海を知らず」にならないよう、今からしっかり力をつけておこうと思います。

（3年） 今日話を聞いて、「試す」ことも大切だなと思いました。私はそんなに試すことに自信がなくて一歩前に進むことにおっくうでいましたが、「試す」ことは自分の実力を知ることだけでなく、それを通して自分が一歩踏み出すことができたり、自分の知らない自分が見つけられたりするきっかけになることを知って、とても勉強になったと思います。

3年生はもう高校を決めないといけな時期で、今、自分ができないことから逃げるんじゃなくて、できないことにチャレンジしていくことが大事だなと思いました。

12月の予定

CAS = チャレンジ・アフター・スクール（自主学習教室）

月	火	水	木	金	土	日
	1 2年トライやる	2 2年トライやる	3 2年トライやる	4 2年トライやる	5 数学検定(希望者)	6
7 全校朝礼 生徒会専門委員会	8	9 5時間授業 1-1消防結団式	10	11 水曜時間割 生徒会役員改選 (立会演説会、投票)	12	13
14 1校時火6	15 3年球技大会 期末懇談、CAS	16 期末懇談、CAS	17 期末懇談、CAS	18 期末懇談、CAS	19	20
21 期末懇談、CAS	22 期末懇談予備日 クリーンアップ大作戦	23 天皇誕生日	24 大掃除	25 終業式	26	27
28 冬季休業	29 冬季休業、学校閉鎖	30 同左	31 同左	1 元日、同左	2 冬季休業、学校閉鎖	3 同左

1月の主な予定

7日(木) 3学期始業式

8日(金) 3年実力テスト

22日(金) 1・2年ロードレース、3年私立高出願

23日(土) 参観授業(5校時)、入学説明会、

29日(金) 2年学習到達度調査、1年実力テスト